

(株)鶴居村振興公社の経営状況等のお知らせ

◆令和3年度の経営状況

(株)鶴居村振興公社の令和3年度（令和3年4月1日～令和4年3月31日）の決算の概要をお知らせします。

令和3年度は前年度に引き続き、コロナの影響を大きく受け厳しい運営となりましたが、たんちようプラザ「つるぼーの家」の根強い人気や、ナチュラルチーズの「ふるさと納税」や「ネット販売」が好調で、振興公社の総体売上額は、約2億2千4百万円、前年度比103.2%となったところで、村民の皆様からの応援をいただき、コロナ禍にありながら、収支を保つことができました。

令和4年度においても、各施設における感染症対策を万全にした接客を基本に、様々な顧客ニーズに応えるよう、創意工夫をもって村民の皆様や各地のファンの皆様に愛されるよう努めてまいりますので、引き続きのご利用をお願いします。

【売上実績、資産等の状況】

(単位:千円、税込み)

項目	令和3年度(A)	令和2年度(B)	(A)-(B)
売り上げ高	224,240	217,335	6,905
うち 運動広場	9,794	9,411	383
どさんこ牧場	21,056	17,686	3,370
パークゴルフ場	1,999	2,809	▲810
酪楽館	45,048	42,489	2,559
つるぼーの家	59,396	53,236	6,160
当期純利益	4,391	1,865	2,526
総資産	122,389	117,922	4,467
純資産	97,938	93,547	4,391

【各事業の概要】

各事業の主な事業概要は次のとおりです。

事業名	令和3年度事業実績
鶴居運動広場指定管理事業	ゴールデンウィーク・お盆期間が緊急事態宣言から回避されたこともあり、遊具利用延人数は約6万人で前年度より178人の増加、売上額は約980万円で、前年度より約40万円の増加。しかし、コロナ禍前の令和元年度との比較では、利用者・売上げともに約7割となっています。
鶴居どさんこ牧場指定管理事業	首都圏リピーターに支えられ、乗馬利用者が1,545人、総売上金額は約2,100万円、前年度より約340万円増加。しかし、緊急事態宣言等により69日間の休業を余儀なくされ、コロナ禍前の令和元年度との比較では利用者は約65%となっています。
鶴居村パークゴルフ場指定管理事業	振興公社杯をはじめとした各大会の中止などで厳しい運営となり、利用者数6,740人、前年度より約3,154人減少、利用売上は約200万円で前年度より約80万円減収となりました。
鶴居たんちようプラザ「つるぼーの家」指定管理事業	顧客数が年々増加傾向にあり、年間客数は34,025人と前年度より3,351人増加、売上金額も約5,900万円と前年度より約620万円増加となりました。特に、委託品の売上げが前年度より約380万円増加となるなど、地場産商品の人気が出てきています。
鶴居村農畜産物加工施設「酪楽館」管理委託事業	熟成庫の増設による効果や、ナチュラルチーズの「ふるさと納税」や「ネット販売」が好調で、飲食店での卸売りの減をカバーし、チーズの売上代金は約3,700万円で、コロナ禍前の令和元年度の売上より約40万円増加しています。
村有施設の芝生管理などの事業	庁舎・総合センター、運動広場の芝生管理のほか「野球場」「サッカー場」などの体育施設の芝生管理やトイレ清掃、幌呂農村環境改善センターをはじめ公共施設周辺の草刈り、鶴居市街地植樹帯の除草剪定、公園の花植えや清掃管理など、美しい村づくりに努めました。



◆「どさんこ」とゆつたりした時間を「どさんこ牧場」

鶴居どさんこ牧場では現在27頭の「どさんこ」を飼養。「どさんこ」は正式名を「北海道和種馬」といい、8種類いる日本在来馬の1種です。

江戸時代中期以降に東北地方から連れて来られた「南部馬」がルーツになっています。

当時は荷物を背負う荷駄の運搬馬として活躍していました。足腰が強く、体高が130cm程で、側対歩という揺れの少ない歩行をする為、荷崩れせず重たい荷物を運ぶのに最適でした。

鶴居どさんこ牧場ではこの「どさんこ」の特性を生かして、乗馬初心者から上級者の方まで、野山を掻き分け、釧路湿原を中心とした大自然の中ホー

ストレッチングを楽しんでいただいています。

馬の習性を熟知し、どさんこと暮らしているスタッフが調教しているため、馬たちは穏やかで、安全にストレッチングが楽しめます。1年を通して営業しておりますので、村民の皆さんも是非、一度体験してみてください。村民特別料金で体験できますので、内容等を当施設ホームページでご確認ください。

鶴居どさんこ牧場

<http://www.dosanko-farm.com/>

◆話題の「つるぼいトマト」

つるぼいの家

つるぼいの家をいつもご利用いただきありがとうございます。

春の陽気とともに、連日たくさんのお客様に足を運んでいただき、店内に活気が溢れています。お客様1人1人が心地よく買い物されるよう、従業員一同明るく笑顔で接客できるように心がけています。お客様が当店で幸せなひと時を演出できたら幸いです。

『つるぼいトマトの可能性』

つるぼいの家で売られている数々の商品の背景には、作り手の熱い想いが一杯詰まっています。紹介したいのですが、ここでは当店で今、最もHOTTな商品である、山口工務店さんが手掛けた『つるぼいトマト』を紹介します。

『つるぼいトマト』は2020年の販売開始以来、濃厚かつ果物のような甘



さを武器にファンを増やし続けています。

つるぼいトマトが販売される火曜日と金曜日は、開店と同時に多くの村内のお客様が来られます。また、その美味しさが口コミで広がり村外の方も『つるぼいトマト』を求め来店されるようになりました。遠くは根室や宗谷地方から来られる方も。

ただ残念ながら、品切れとなりお求めできない方も多くいらっしゃいます。

『健康的で美味しい』。シンプルに素材そのものの本質的な価値で、多くのファンを取り込めるということに気付かされました。

ひとつの力のある特産品が形作られていく過程に携わり、この盛り上がりを持続し更なる発展を仕掛けていく事が我々の役割だと感じています。

◆「酪楽館」で

製造体験してみませんか？

酪楽館は酪農が盛んな鶴居村で農畜産製品の研究や普及等を目的として、平成14年(2002年)にオープン。製造体験ができる施設として、乳製品や肉製品の体験が行われています。

村民の皆さんには、下記内容で製造体験していただくことができます。

	乳製品	肉製品
所要時間	2～5時間	2～5時間
村民料金	約2,000～10,000円	約8,000～15,000円
体験内容	チーズ、アイスクリーム	ソーセージ、ハム、ベーコン

※事前予約制

毎月1日に電話で翌月分の予約を行っています。料金・時間は目安です。体験内容・人数・季節等によって異なります。現在は、村民限定で体験を行っておりますので比較的、予約が取りやすくなっています。ご興味のある方は、酪楽館までお問い合わせください。

TEL 0154-64-3088
(9:00～17:00)

酪楽館では、平成19年(2007年)からナチュラルチーズの製造・販売も



行っています。鶴居村で生産されたミルクを使って熟成タイプのチーズを製造しており、村の特産品としてお土産や贈答品など村内外で利用されています。日本人の味覚に合うよう作られ、初めてナチュラルチーズを食べる方も食べやすい味になっています。製造方法や熟成期間の違いで数種類のチーズがあるので、お気に入りを見つけください。

近年ではフレッシュタイプや飲むヨーグルト、ジェラートなどが製造されチーズ以外の乳製品も豊富になっています。ミルクの美味しさが伝わるように丁寧に仕上げましたので、ぜひお試しください。